



# 明善同窓会報

MEIZEN - DÔSÔKAIHO

第66号

発行 明善同窓会  
編集 広報委員会  
電話 0942-33-6546  
FAX 0942-35-1249  
meizen@kurume.ktam.or.jp  
〒830-0022  
久留米市城南町9番地1

明善同窓会 検索

## 母校を支援

### コロナ対策支援金を贈呈

同窓会会員の思いは、母校明善の教育活動に生かされます。

明善高校の卒業証書授与式を翌日に控えた今年2月28日、内村直尚同窓会会長から山口隆嗣校長に、会員に寄付を募った「コロナ対策支援金」が贈呈されました。この支援金寄付の動きは、令和3年11月の同窓会理事会にさかのぼります。

浅川哲郎前事業委員長

「明善高校から、新型コロナウイルスの対応に苦慮しているという報告がありました。学校支援の取組を通じ、在校生の皆さんが、同窓会に親近感を抱くことにもつながるのではないかと考えました。」

私たちの生活を激変させた新型コロナウイルス感染症。中でも、学校現場への影響は大きく、今回の支援金贈呈に立ち会った卒業生は、令和2年4月の感染急拡大よ



贈呈当日、卒業を控えた生徒を前に（右から山口校長、松田実行委員長、内村会長、加藤前副校長）

る全国一斉休校によって、一ヶ月に及ぶ休校から高校生活を迎えています。入学式の式典も、新入生の歓迎行事や部活動の練習なども、国や県から実施が禁じられまして。5月に始まった学校生活も様々な制約があり、当時の生徒の皆さんや先生方の苦労や努力がしのばれます。

## 「心の偏差値」を高める

同窓会 会長 内村直尚

明善同窓会の皆様におかれましては、同窓会の運営にご指導・ご鞭撻をいただいておりますこと、心よりお礼申し上げます。

2020年の第53回および2021年の第54回明善大同窓会は中止となりました。当番学年のS60年卒 諸富和馬実行委員長を始め、委員の方々とも十分な審議の上、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため開催準備が困難であり、何よりも皆さんの健康と安全を最優先に考え、苦渋の決断となりました。第55回の2022年度については、松田一成実行委員長のもとS61年卒が担当となり、今後は1年ずつづつ減ることになりました。2022年度は今までと異なり、久留米シティプラザで

「ウイズコロナ時代」の母校における様々な活動を支援するため、昨年、「コロナ対策支援金」を会員の皆様にお願いました。支援内容は、コロナウイルスに感染するリスクを減らし、今後も教育や部活動を継続発展できる活動や物品として、具体

知った方が多いかと思いますが、結果として、同窓生310名、5つの同期会などから260万円もの寄付を頂きました。

大野誠前財務委員長  
「寄付を募ったところ、当初の想定を大きく上回る支援を頂戴することとなり、会員の皆様方には感謝の気持ちでいっぱいですが、本当にありがとうございました。」

冒頭に記した贈呈式の中で、内村会長は「卒業生の皆さんはご卒業となるが、多くの先輩方が皆さん方への思いを込めて寄付されたこと、皆さんの後には多くの先輩方がいらつしやることを覚えておいていただき、夢に向かって羽ばたいてください。」と言葉を贈りました。

当日は、昨年の大同窓会の幹事学年である61会の松田一成実行委員長と加藤茂文前副校長（ともにS61卒）も出席、61会からも支援金が学校に手渡されました。

その他、同窓各位から多くの支援を頂くなど、まさにコ



「心の偏差値」を高めることが大切で、まずは明善高校での3年間でしっかりと心を磨き、自分を立派に成長させてほしい、と新入生の皆さんを激励いたしました。

10月15日（土）に開催いたしました。感染拡大予防のため式典だけを行い、懇親会は行いませんでしたが、式典終了後、学年毎に場所を変えて、懇親会を開催され、久しぶりに同級生との友好を温めることができたようです。今年度は4年ぶりに創世において、10月7日（土）に緒方麻美委員長のもと、昭和62年卒が担当で開催いたします。多くの方々にご参加いただきたいと願っております。

また、4月7日に開催された入学式では、新入生の皆さんに校訓の「克己・尽力・楽天」を心に刻み、充実した高校生活を送っていただく様子を以下の内容を祝辞としてお伝えしました。それは、卒業後、大学や職場で多くの人と出逢い人生を送る時に、人としての魅力、すなわち人間性が大きな成果や幸せにつながることで、その人間性を高めるには「心の偏差値

コロナ禍を契機として、皆様方の、母校そして後輩に対する思いの丈の大きさを痛感する一年となりました。

奇しくも、今春の明善入学生も、中学入学時に、入学式が実施されず、中学校生活が一ヶ月の休校から始まった皆さんです。こうした同窓会からの支援が、充実した高校生活につながることを祈っています。

改めて、会員の皆様方のご厚意に厚くお礼を申し上げます。

# 過去の私へ 未来の私が 「恩送り」 筑後川のながれのように

広報委員 野本 準二 (H2年卒)

に直接、受けた御恩をお返りできない場合も少なくありません。

「恩返し」という言葉があります。辞書には「受けた恩に報いること」(広辞苑)と記されています。昔ばなしでは、畏にかかった鶴を助けた老人のもとにも(「鶴の恩返し」)、タヌキを助けた男のもとにも(「分福茶釜」)、恩返し

の客が訪れています。しかし、恩を受けた張本人の方から

「恩返し」という言葉があります。辞書には「受けた恩に報いること」(広辞苑)と記されています。昔ばなしでは、畏にかかった鶴を助けた老人のもとにも(「鶴の恩返し」)、タヌキを助けた男のもとにも(「分福茶釜」)、恩返し

の客が訪れています。しかし、恩を受けた張本人の方から

## 代議員総会開催 全ての議案は 可決成立

本年度の代議員総会は、6月24日に高校の大会議室で開催。出席者が103名と、たくさんの方にお越しいただきました。

以前よりご指摘がありました。特別会計の基金の使用や運用の有無など取り扱

員の皆さんのご協力に感謝いたします。

内容	結果
第1号議案 令和4年度会務報告	承認
第2号議案 令和4年度決算	承認
第3号議案 令和5年度会務計画	承認
第4号議案 令和5年度予算	承認
第5号議案 令和5年度理事等の改選	承認

このような気持ちが、連

在校生や学校への支援をテ

「自分たち大人も、見えない形で助けてもらった中

お返しなどは要りません。

もし恩返しをしたいという

御恩のバトン、恩送り。

今度の明善を生きる在校生

の皆さんには、学校にある

## 明善同窓会 会則に改訂

同窓会会則に改定がありました。

総則の(事業)第3条の

「2. 会報、名簿、その他の

「名簿」の部分削除す

平成27年度代議員総会

## 終身会費の 納入状況

- 令和5年3月卒業生  
全日制 272名  
定時制 9名
- 個人別納入者
- 【S40】川口 治男
- 【S43】市村 哲夫
- 【S44】市村 節子
- 【S44】江口 和條
- 【S44】永松 英高
- 【S45】本田 靖彦
- 【S45】本田 加代子

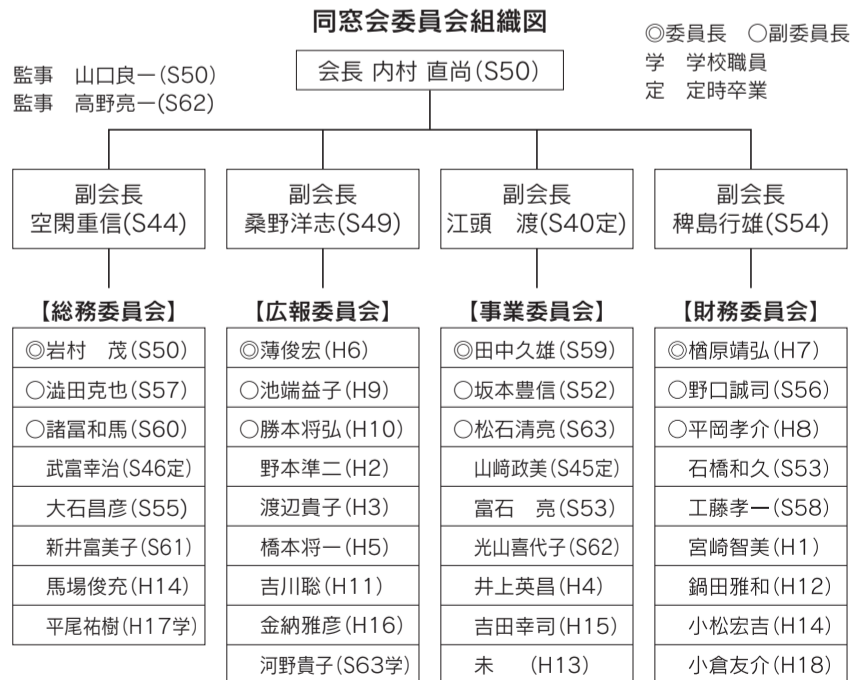
\*終身会費は1万8000円。昭和58年以降の卒業生の方は積み立てを行い、全員納入しています。

## 寄付をいただきました

令和5年8月、林守さん(S31年卒)より、同窓会へ100万円のご寄付をいただきました。

## 新役員を承認

本年度は3年ごとの役員改選期に当たり任期満了の役員が退任。新たに17名(内1名未定)の役員が誕生しました。



	令和4年度		令和5年度	
	予算額	決算額	予算額	
一般会計	収入	11,306,090	11,918,622	12,572,075
	支出	11,306,090	5,375,347	12,572,075
	事務局	1,610,000	1,388,330	1,610,000
	総務	660,000	216,073	660,000
	資料館	200,000	25,300	200,000
	広報	1,660,000	1,363,216	1,660,000
	事業	2,600,000	2,282,428	2,500,000
	財務	0	0	0
	予備費	4,476,090	0	5,842,075
	周年事業積立金	100,000	100,000	100,000
特別会計	基金	121,640,097	121,640,097	121,640,097
	名簿	0	0	
	期成会	3,213,050	3,213,050	3,213,050
周年事業	700,000	700,000	800,000	
			次期繰り越し	6,543,275円

第56回大同窓会の開催に向けて

笑顔で再会…大同窓会へのお誘い

第56回実行委員長 緒方麻美(S62年卒)

「世界も、時代も、変わっても、あい変わらずの、友がいる。再会！第56回明善大同窓会」を合言葉に掲げ、本年は、ホテルマリタ

1レ創世におきまして、会食を伴った大同窓会を企画し、準備を進めています。

さて私たちは、大好きな母校・明善高校の大同窓会を企画・運営させていただきますことになりましたが、コロナ禍、物価高騰、生徒数減少、実行委員の様々な負荷や運営上の資金面での限

界など…、先輩方が大切に築いてこられた伝統を大切にしながらも、現在の

課題に就いて、どのような形の大同窓会にするのか、色々な課題に直面いたしました。

まずは、コロナ感染症対策が依然として必要な中、会食ありの大同窓会に戻してもいいものなのか、もし戻すならば会場はどこがいいのか？以前と同じ人数でいいのか？以前と同じ人数で

がしてこられた通りのチケット代と記念品作成は資金面で無理がある…という話し合いからスタートしました。模索しながら、何度も何度も話し合いを重ねていく中で、そもそも大同窓



- ◆開催日:2023年10月7日(土)
- ◆受付開始13:00
- ◆開場14:00 開会 14:30
- ◆会場:ホテルマリタ一創世 久留米
- ◆会費:8,000円
- ◆販売枚数:770席 (新型コロナウイルス感染症対策のため)

※事前購入されていない場合、当日、お席をご用意できない可能性がありますのでご了承ください。

※チケットはQRコードよりチケット販売サイトにて9/30(土)までにご購入ください。

明善同窓会ホームページからもチケット販売サイトにて購入できます。

※今回の大同窓会の記念品はございません。



第55回大同窓会報告

「思いがツナガッタ大同窓会」を終えて

第55回実行委員長 松田一成(S61年卒)

大同窓会終了後、会場と味があるのか？私達同窓生

なったザ・グランドホールにとつて何を大切にしているのかを

の扉の前に幹事学年の一人として並び、参加された皆

様のお見送りをしながら、安堵したのを思い出しました。

「思い出深いひとときを過ごしていただきたい」と心より願っております。

ご来場お待ち申し上げます。お喜び申し上げます。

き、今まで通りのチケット販売方法とあわせて、代議

員の方の負担軽減にもなり

と会って、笑顔で話し、親睦を深めること”を一番のコンセプトにしよう、そして、無理のない運営でこれ

からも裨を繋ぎ、「閉ざすことのない持続可能な大同窓会としていきたい」という思いへと至りました。

明善同窓会 親睦ゴルフコンペの開催！

昨年より実施しており、第3回目が令和5年4月15日(土)佐賀カントリー倶楽部にて開催されました。

S30年卒の先輩から、H14年卒の方まで幅広く、総勢100名の方にご参加いただきました。

初心者の方からベテランの方までご参加いただいた中で、優勝は、H7年卒の洲脇寛様でした。

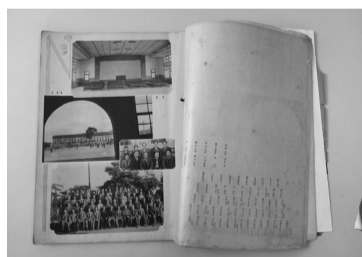
達成された先輩もいらっしやいました。

卒業アルバム 寄贈のお願い

明善大同窓会で「卒業アルバム寄贈のお願い」をいたしましたところ、5名の方から寄贈していただきました。



こちらが明善同窓会ゴルフの連絡用LINEです。案内を希望される方は登録をお願いします。



「明善高等学校」初めての卒業アルバム(S25)

引き続き、中学明善、高等女学校、明善高校全日制、明善高校定時制、寄贈をお願いしたいと思いますので、ご協力できる方は事務局までご連絡ください。

事務局からのお知らせ

訃報・住所変更などをお知らせください。

水曜日を除く平日の10時～16時  
〒830-0022 久留米市城南町9番地1  
TEL: 0942-33-6546 FAX: 0942-35-1249  
E-mail: meizen@kurume.ktarn.or.jp

2024年9月より E-mail:meizen@ktarn.jp に変更いたします。

# コロナ禍を超えて

福岡県立明善高等学校  
校長 山口隆嗣



明善同窓会会員の皆様には、日頃から本校の教育活動、並びに生徒に対し、一方ならぬご支援を賜り、誠にありがとうございます。この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。

皆様ご存じのとおり、足掛け3年以上に渡ったコロナ禍にもようやく出口が見えてきた今、生徒諸君は、学校生活のあらゆる場面で「正常化」に向けて元気に頑張ってくれています。

現在の生徒数は全日制が各学年7クラスの計837

## 学校だより

新型コロナウイルス感染症予防に敏感に対応しながらの学校生活においては、オンラインで授業に参加したり、部活動では密にならないよう心がけたりすることも、高校生にとつて当たり前のことになっています。そのような学校生活の中において、明善高校では、より良い方向性を考えながら、学校活動や学校行事を活発に行っています。学校内外で実施される活動を通じて、伝統の継承や同窓生とのつながりをご報告いたします。

### 大運動会

令和4年9月に、最大の伝統行事である大運動会が行



【大運動会】みんなの熱い思いを乗せた応援合戦

われしました。令和2年度には縮小化された運動会、令和3年度には運動会の中止を経て挙行された運動会では、3年生が1年次の経験や卒業生からのアドバイスをもとに大運動会を作り上げました。1年生は初めて、パネル

に実施できており、全日制では5月の終わりに見事な文化発表会を創り上げてくれました。修学旅行を含むその他の学校行事も全日・定時ともに計画通り実施していく予定です。とりわけ大運動会については、昨年、ほぼ3年ぶりに実施できたことを受け、今年さらさらパワーアップした、見事なパフォーマンスを見せてくれるだろうと期待しているところです。

また、本校に求められる進学実績についても、堅調さが維持できており、昨年の3年生は、その前年に勝るとも劣らない好成績を収めてくれました。

私は生徒たちに「いつも明るく元気に楽しく過ごしながら、動かすのに苦戦しましたが、「Restart」のローガンの下、以前と同等の盛り上がりとなりました。応援合戦を含め大運動会を作り上げようとする明善魂が受け継がれました(令和5年度は9月9日に実施)。

### 文化発表会

昭和の頃は、大運動会と文化祭が隔年実施されていましたが、令和の今は毎年文化発表会を開催しています。1日目は校内でクラス展示や文化部展示、クラス企画などが行われ、2日目は久留米シティプラザでの文化部のステージ発表が行われました。

### 修学旅行

令和4年度の東北・東京の修学旅行では、関東同窓会のお力添えを頂き「同窓会

さい。」と伝えていきます。「コロナ禍で閉じ込められてしまったかも知れない彼ら本来の多彩な才能をできるだけ表出させてあげたい。」そんな思いからなのですが、それに応えうる「兆し」もあらゆる場面で少しずつ見え始めており、楽しみにしているところです。

最後になりますが、同窓生の皆様には、引き続き、母校へのご支援、ご協力をお願い申し上げます。明善同窓会のご発展と会員の皆様を心より祈念いたします。ご挨拶並びに本校の現状報告とさせていただきます。



【修学旅行】先輩から後輩へ 平田大輔さん(H9年卒) 恩送りの1シーン

交流会」が行われました。昭和61年卒から平成31年卒の同窓生14名の方がご参集され、生徒約20名の小グループに分かれ、それぞれのグループで先輩からお話を聞き、身近に先輩を感じる講話となりました。半年以上経ち、修学旅行に行った生徒たちはこの時の講話について問いかけ

### 職業観育成講座

1年生を対象に、様々な職種の方による職業観育成講座を毎年行っています。コロナ禍の時にはオンラインでの講座でしたが、令和4年度は対面での講話が実施されました。令和4年度は昭和60年3月卒業生7名の同窓生を講師に招き、エネルギー、医療、食料、法律等の分野の職業に関する講演を聞き、各職種についての認識を深め、高い志の育成につながっています。

### SSH成果発表会

本校は平成24年からスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の認定を受けて、生徒はテーマ設定から始まり約1年間グループで研究発表会を実施しており、令和5年度は久留米シティプラザで代表グループが発表しました。SSH運営指導員として大学教授や研究所の先生数名は明善同窓生で、指導助言をして頂き、研究を深めることができました。

### 大学セミナー

2年生を対象に、九州大学を中心として大学の先生を招き講義をしていただきました。

ます。生徒は13の研究の中から関心のあるものを選び、講義を受けることができます。毎年農学に関して講義をしていただく同窓生の先生には感謝しています。

### 東京研修

1年生希望者による大学訪問を主とした校外研修です。東京大学では明善同窓生である教授から講義を受けます。毎年実施しており、生徒のモチベーションアップにつながっています。この研修には(令和4、5年ともに)約70名が参加しています。

### めいせんワールド

1、2年生対象として現役大学生(令和4年度は4名の大学生)による講話を毎年初春に行っています。最近ではパワーポイントによる講話をする大学生が多く見られます。年が離れていないので身近な先輩の熱い思いを感じる時間です。

### 創立記念講演

令和4年10月に創立記念講演を行いました。「自分の頭で考えてみよう」と題して講演をしていただいた東京大学名誉教授はSSHや理数科研修にも積極的に関わっていただいていたらしいです。

令和4年度、明善高校は高文連全国大会(東京大会)にオーケストラ部が出場しました。この時に同窓生が応援に駆けつけていただきました。また、SSH研究開発事業助成として柿原科学技術研究財団から支援をしていただきました。SSHカリキュラムである理数研究の教材や薬品庫、実験器具等の充実に充てられています。

ここに挙げました学校行事等は、同窓生が関わっている学校活動の一部です。明善高校では同窓生が学校行事の様々な場面でバックアップしていただいていることに感謝しております。



【文化発表会】オーケストラ部の演奏 華やかに!軽やかに!

### さても4年ぶりの近畿支部総会

近畿支部事務局長 足立 良夫(S47年卒)

開催することは理事全員決めた。形式や日程はほぼ従来通りでいいだろう。不安なのは出席者数だ。平成最後の2年は98、82、前回は令和元年は77名だ。漸減傾向にあった。楽しい賑わいであっても密になることは悪とされた3年間で人の行動様式は変わってきた。出不精になった。シニア層のそれは顕著だ。でも、催すからには例年並みを期待したい。案内通知からの出欠回答の検討期間を2週間長くしてみた。どうか？出席は50名、昭和20年、30年代卒の高齢会員の減少が目立つ。4年間でご逝去、施設への移転、病气や体調不良などが理由だ。仕方がない、予想したで来たと言えはその通りなのか。ミドル層40年、50年代卒は例年と変わらない。

大同窓会幹事年卒のプレゼンは今年からはないので、時間に余裕がある。出席の半数ほどの方々の近況報告をしてもらった。皆さん4年分を思いきり楽しそうに語ってくれる。開催を待ちに待ってくれたんだ。

S30年卒の大場博先輩に乾杯の音頭、出席者最年少S59年卒の執行暢副校長の祝辞もいただき3時間の予定は軽やかに快適に進む。S55年卒石井句美子さんは司会、進行と調整、S47年卒中村健雄さんは会計、会場設営などに大車輪の活躍だ。S45年卒山田美佐子さん、S57年卒波多野哲さんの受付係に感謝だ。そろそろ締めにかかる、恒例白旗の歌の巻頭言とエールは準備万端の学生服に白鉢巻でS47年卒の山口雅敬さんにお任せだ。先輩理事各位にも大変助けられ、大いに盛り上がった48回大会だった。お聞きには「元気でね！」。

さて、来年からはどうしよう。昭和60年代、平成年代卒の名簿すら揃わない。今回出席者平均年齢76歳は益々上を始めた。コロナ禍での近況、また同郷話題で盛り上がったことは言うまでもない。山口校長の教え子も中川さんはじめ多数参加し思い出話が続いた。また大同窓会のS62年幹事団が緒方実行委員長のビデオ挨拶も交えて開催案内を行った。豪華協賛品が多数提供された大抽選会では学生3名がくじを引き当選のたびに歓声があがった。

### 第37回 関東支部総会を盛大に開催

関東支部会長 内田 直人(S51年卒)

関東支部では7月22日(土)総会・懇親会を私学学館アルカディア市ヶ谷にて120名の同窓生が集い盛大に開催した。

懇親会は冒頭、田中所長から水書報告ならびに義援金の協力依頼がなされ、空閑副会長の乾杯で立食歓談

同窓会副会長、田中久留米市東京事務所長に加え、4年ぶりに同郷高校の関東同窓会長等もお招きした。山口校長からコロナ禍での学校行事の苦労や生徒達の活躍、水害被害状況をお聞きした。総会後半ではミュージカル俳優中川絵梨香さん(H14卒)が「ミュージカルを楽しく」と題してオペラ座の怪人、オペラ李香蘭などの主題歌の背景を解説した後熱唱を披露し、参加者は素敵な歌声にしばし聴き惚れた。

増える見込みはない。S41年卒の板井浩之会長の提案で、早々に多くの方から意見を聞いて、「今後」の検討に入ろう。同窓会本部の助力、アドバイスにも期待しよう。開けば賑やか楽しか総会も、このままじゃどげんもこげんもならんバイ。



■明善同窓会には、関東・東海・近畿・福岡の各支部があり、楽しく活動しています。お近くの支部の連絡先が分からないときは、本部事務局にお尋ねください。

### 第四九回東海支部総会を開催

東海支部会長 下川 博光(S43年卒)

コロナ禍による三年間の総会中止を経て、感染状況が低減したのを機に、第49回東海支部総会を6月17日(土)、名古屋ガーデンパレス「鼓の間」にて開催することができました。幸い好天に恵まれ、同窓会会長・内村直尚先生、明善高校校長・山口隆嗣先生および関東支部会長・内田直人様をご来賓としてお迎えし、会員他の皆さん29名の参加を頂きました。

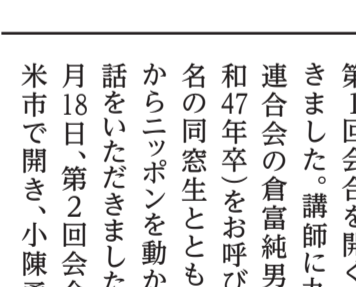
総会では、内村先生より同窓会活動の着実な活動状況をお話しされました。我々の身近な生活に関わる睡眠が深く健康に影響する

### 福岡明善会(明善同窓会福岡支部)の活動紹介

小陳 武志(S60年卒)

福岡明善会は、毎年6月に総会を開催し同窓生の交流を図っています。コロナ禍ではありましたが、令和4年6月3日そして本年6月2日に、学校長並びに同窓会長のご臨席をいただき総会を遂行出来ました。

また、同窓生の輪を広げるために、同窓会事業部と連携して、令和4年10月13日「明善ビジネス研究会」の第1回会合を開くことができました。講師に九州経済連合会の倉富純男会長(昭和47年卒)をお呼びし、約百名の同窓生とともに「九州からニッポンを動かす」のお話をいただきました。本年5月18日、第2回会合を久留米市で開き、小陳勇一朝日



上: 関東支部総会の様子  
下: 若手登壇! 懇親会での挨拶模様

福岡明善会の中興の祖ともいえる岡節郎さん(S30年卒)他数名の同窓生が鬼籍に入られました。ご冥福をお祈り致します。

同窓生の皆様、是非、福岡明善会にご参集下さい。

同窓 短信

北川 智子さん(H10年卒)
I STTSのモデレーター
として活躍

新型コロナウイルスの感
染拡大から3年余り。感染
症法上の分類が季節性イン
フルエンザと同じ「5類」
に引き下げられた5月8日
以降、久留米のまちなかで
はさまざまなイベントが催
され、賑わいが戻り始めて
います。

そのような追い風を受け
た6月上旬。国内最大の宇
宙国際会議「I STTS」が
久留米シティプラザを会場
として開催され、国内外か
ら宇宙に関する研究者が1
日あたり1,000人規模
で集結し、まちは熱気と賑
わいに満ちていました。

6月3日(土)と4日(日)
には、「I STTS」大会開幕
の市民向けイベントとして
「めくるめく宇宙博」が企
画され、基調講演やトーク
セッションには、宇宙航空
研究開発機構(JAXA)
宇宙飛行士や著名人が参
加。そのトークセッション
でモデレーターを務めたの
が、明善卒業生でJAXA
宇宙教育センター長を務め
る北川智子さんです。



JAXA宇宙教育センター長 北川智子さん(H10年卒)
「めくるめく宇宙博」 久留米シティプラザにて

北川さんは平成10年に理
数科を卒業しています。大
学では数学と生命科学を専
攻し、博士課程で歴史学に
転向。29歳でハーバード大
学の日本史講座の教壇に立
つと、その授業は人気を博
して話題となり、理系学生
から歴史学者となった経緯

が記された著書はベストセ
ラーにもなりました。世界
各国で講演を行うなど幅広
く活躍され、拠点を欧州に
移した後、今度は数学史の
研究に励まれ、令和4年か
らはJAXA宇宙教育セン
ター長に就任されていま
す。

北川さんはトークセッ
ション後、会場を久留米市
城島ふれあいセンターに移
し、市が主催する「こども
宇宙塾」で親子ら約60人
前に「宇宙を知る意義」に
ついて講演。「考えて、知
らないことを知って、もっ
と考えて、そして、夢を描
いてほしい」と語りかけま
した。訪れた人たちは、宇
宙と宇宙を語る北川さんの
魅力に惹きつけられていま
した。今後も北川さんの活
躍が期待されます。

京町第2公園に夏目漱石・
菅虎雄の銅像が完成

明善高校正門近くの京町
第2公園に、夏目漱石と菅
虎雄の二人の銅像が設置さ
れ、去る3月25日に除幕式
が行われました。その際、
明善高放送部の生徒によ
る、漱石が耳納連山で詠ん
だ俳句10句の朗読も行われ
ました。

菅虎雄は、漱石の無二の
親友で、久留米出身のドイ
ツ語学者です。
この銅像は、香港在住で
漱石ファンの吉野俊子氏
が、漱石と菅虎雄の研究を
している、S27年卒で明善
の11年間国語教師でもあつ
た、福岡女学院大学名誉教
授原武哲氏の研究に感銘を
受け、市に寄贈されたもの
です。

漱石は、菅との親交もあ
り久留米を5回訪れ、明治
30年には尋常中学明善校の
英語授業を参観し、五年生
について「一般二学力不足
ナルガ如シ然レドモ質問ノ
夥多ナルヨリ察スレバ生徒

漱石の俳句の朗読で
除幕式に花を添えた
明善高校放送部
の生徒たち



野球部OB会
「明球会」HP開設!
-会の発展と現役支援を今後も-

明球会 会長 酒見 慶一郎
(S53年卒)
meizenob-baseball.club



OBや現役の活躍をご覧ください!

野球部OB会「明球会」
は、昨年50周年を迎え、記念

事業としてホームページを立
ち上げました。
明球会では例年、総会・O
B戦の開催や会報の発行を
行なうとともに、支援金の交
付や卒部記念品贈呈など現
役支援を行っています。
また、関東支部では、試合
球贈呈など独自に現役支援
を行っております。

今後とも諸先輩方に恥じな
いよう明球会の発展と現役
支援に尽力します。

なお、ホームページは「明
善高校野球部OB会」で検
索してください。

訃報

令和4年7月から令和5年6
月までに、次の皆さんのご逝去
が確認されました。謹んでご冥
福をお祈りいたします。
(順不同・敬称略)

- [S11] 田島秀子 孫田敏子
[S13] 小笹ハル子
[S16] 楠卓郎 足立宏
[S17] 尾形隆明
[S18] 大場重保 中村太郎
[S19] 永岡喜代太
[S20] 中尾久雄 石本昭一
[S21] 錦織治子
[S21] 落田和子 国武ノブ子
[S21] 松田輝子 彌永浅香
[S21] 22 平岡芳郎
[S22] 後藤宏子 望月孝子
[S22] 井浦敏彦 小川頼恵
[S23] 牛島恵美子
[S23] 江口正典 秦健次郎
[S25] 鹿毛博通 野中正一
[S26] 三枝正明 北原信子
[S26] 納戸壽賀子 原公望
[S26] 原田智子 山下裕辭
[S26] 村上カスミ
[S27] 森博恵 大坪義明
[S27] 田山文隆 大津栄
[S27] 古賀洋 中原保太郎
[S27] 中島和子(旧姓永井)
[S27] 奥村豊 矢野信昭
[S27] 本村道生 矢野公
[S27] 山下賢治 前村義明
[S27] 久保村基子 星孝子
[S29] 青沼茂男(茜雲)
[S30] 岡節郎 池田一裕
[S30] 曾田泰子 近藤祝子
[S30] 原マスマ 的場昭博
[S30] 坂口孝治 仲島孝治
[S31] 廣田康男
[S31] 権藤康博 田中知二
[S32] 横山龍彦 鶴田康吉
[S32] 広津真由美 川島学
[S32] 坂口義孝 岩橋武彦
[S32] 石橋巖 荒木重信
[S32] 内田論洋 浜田幸子
[S32] 福山公輔 平田建治
[S33] 堀内俊一郎 江田玉美
[S33] 松本八州人 小島哲夫
[S34] 田中紀代子
[S34] 中島峰子 篠崎武之
[S36] 井上高顕 黒岩保憲
[S37] 飯田由紀子
[S37] 内田隆 倉成武文
[S39] 柴尾節生 秋山邦雄
[S39] 浦賢一 持田恵美子
[S40] 江頭千年 鶴敏朗
[S40] 山川俊一 松本善晴
[S41] 椿博行 古賀理一
[S42] 藤江千寿子
[S43] 安武伸子 榎野たつ子
[S43] 福島和人 近澤章二
[S43] 奥田博明 大内田康
[S43] 石井敬英 佐久間俊勝
[S44] 池田俊博
[S44] 野田眞良
[S47] 中園恵美子 森下誠治
[S47] 岡田日出志 宮原幸子
[S47] 田中恵美子 石橋洋子
[S47] 芹田希委子
[S53] 吉村由美子

編集後記

本年度は役員改選期に
て、新メンバーでの初めて
の会報の発行となりました。
同窓会の意義というところ
に立ち返り、記事を編集
する中、あらためて会員方
の思いを感じた次第です。
年に1回の発行ではありま
すが、会員の皆様へ心に響
く何かをお届けできれば幸
いです。

○訂正
前号の訃報
(S41)梁井俊郎さんは(S42)
の間違っていました。お詫びして訂
正いたします。